

C：ローマ数字で100を表す

◆巻頭言 「三大大仏」

高嶋光夫

日本中に大仏がありますが、大仏と言えば、奈良、鎌倉と思いきや浮かべませんか？三大大仏について、奈良、鎌倉の大仏の他に、江戸時代は京都方広寺の「京の大仏」といわれましたが、大仏は地震、火災、落雷により姿を消し、戦前は兵庫県能福時の「兵庫大仏」をいわれましたが、1944年、時代柄、金属不足による政府の金属回収令で差し出したが、平成になり再建された。現在は日本寺の大仏、岐阜の大仏、牛久の大仏、東京都板橋区乗蓮寺の東京大仏、秋田県由利市の赤田の大仏、兵庫の大仏とあるが、三番目は富山県の大佛寺にある高岡大佛（1900年に焼け頭部のみ安置）といわれている。

奈良、鎌倉、東京大仏の違いについて

場所	奈良	鎌倉	東京
開眼	奈良時代	鎌倉時代	昭和52年
高さ (M)	18	13.35	13
重さ (ト)	250	124	32
仏様	釈迦如来	阿弥陀如来	阿弥陀
頭髪	右巻	左巻	右巻
手の形	右手は手のひらを見せ 左手は手を下ろし、 手のひらを上に見せる	組まれた足の上に 親指と人差し指で 輪を作っている	左同
建物内外	内	外	外
世界遺産	登録	未登録	未登録
姿勢	背筋を張り正面を向く	やや猫背下向き	背筋を張り正面を向く
資金	国家事業	国民の寄付金	檀家等の寄付金

この他にも、上野公園内の上野大仏（顔のみ）、川崎市麻生区の川崎大仏があり、東京都日の出町の宝光寺に鎌倉大佛より大きい大仏建造とのことから、8月に見に行くと寺の裏山の高台に土台、台座がコンクリート製でブルーシートが覆い被さっていた。

まだまだ国内に大仏があると思うが、奈良の大仏のような威厳があって、いかにも有難みのある表情や、鎌倉大佛の表情が柔らかく、優しく、親しみやすい顔つきを見に、あちこち行ってみたいと思う。

平成29年 9月・10月の活動予定

①日時：9月10日（日）9時半～14時半 ・集合場所 池の下広場

◇作業目的：景観保全型落葉樹林を目指した保全作業。

- ・作業場所：道場丸広場エリア（区域B）
- ・作業内容：笹刈りと刈り採り笹の整理、林床の落ち葉掻き。
- ・持ち物 常備具（カマ・手ノコ・ナタ）、お弁当、飲料水、防虫薬、他必需品
- 【持参器具】作業旗、シート、救急箱、刈り込みバサミ、刈払機、熊手、レーキ

②日時：9月24日（日）9時半～14時半 ・集合場所 池の下広場

◇作業目的：景観保全型落葉樹林を目指した保全作業。

- ・作業場所：道場丸広場エリア（区域B）、北谷戸の圃場
- ・作業内容：笹刈りと刈り採り笹の整理、林床の落ち葉掻き。
：圃場の草取りと区域Bにモニタリング用方形枠の設置。
：谷戸の子供教室の事前準備。
- ・持ち物 常備具（カマ・手ノコ・ナタ）、お弁当、飲料水、防虫薬、他必需品
- 【持参器具】作業旗、シート、救急箱、刈り込みバサミ、刈払機、熊手、レーキ

③日時：10月8日（日）9時半～14時半 ・集合場所 池の下広場

◇作業目的：管理型スギ林への保全作業。（オオタカの舞えるスギ林へ）

- ・作業場所：尾根道大丸エリア（区域A）
- ・作業内容：林床整理（倒木・枯れ木・アオキ・シロダモの除伐）
- ・持ち物 常備具（カマ・手ノコ・ナタ）、お弁当、飲料水、防虫薬、他必需品
- 【持参器具】作業旗、シート、救急箱、チェーンソー、ロープ、刈払機

④日時：10月22日（日）9時～14時半 ・集合場所 池の下広場

※教室開催準備の為、集合時間は9時でお願い致します。

◇作業目的：体験を通じた緑への誘い。

- ・作業場所：道場丸広場エリア（区域B）
- ・作業内容：ノコギリの使い方・伐倒実習・木の名前を覚えよう・工作等
- ・持ち物 常備具（カマ・手ノコ・ナタ）、お弁当、飲料水、他必需品
- 【持参器具】作業旗、シート、救急箱、ロープ
- 【参加者用器具】ヘルメット・手ノコ・予備手袋

（29年11、12月号の原稿に関し、上記活動報告は戸賀澤氏、巻頭言は上手氏、リレートークは竹内氏です。原稿の締め切りは29年10月23日（月）、小宅氏迄宜しくお願いします。）
欠席される方は、メール(TOKAMI6666@aol.com)又は電話（894-2800）で山上部会長迄。

【瀬上さとやまもりの会 活動日誌】

(1) 平成29年7月9日（日）曇り 9：30～14：30

作業場所：道場丸エリア（交付金申請地B）

参加者：浅見、枝村、小宅、小嶋、酒巻、佐谷、上手、高嶋、竹内、長谷川、星野、前村、三島、山上、渡邊、渡部さんの16名、事務局要員（中塚氏）、ボラ塾生8名の計25名
作業内容：ネザサの刈り取り作業。刈ったネザサを利用したカントリヘッジ（柵）やネザサを束ね土留めを設置。同所でボラ塾生の笹刈り実習を行なう。実習の講師役は

山上氏と浅見氏に受け持ってもらい交付金申請のイベント要員と通常作業担当要員を明確に分けて作業を行う。



刈り取り 作業中

カントリーヘッジの設置

(2) 平成29年7月23日(日) 晴 9:30~14:30

作業場所：道場丸での笹刈

参加者：伊藤 枝村 小宅 酒巻 佐谷 上手 高嶋 竹内 戸賀澤 長谷川 前村
三島 渡部 計13名

作業内容：バリカン2台使用し、3m近いアズマネザサを刈取り。大束にしてカントリーヘッジとして入れ込んでゆく。刈進んだ距離は2~3m程、先が思いやられる状態。



作業中

作業後ササ束を積む

(3) 平成29年7月30日(日) 8:00~11:00 雨のち晴れ

作業場所：光が丘自治会館の剪定

参加者：伊藤 酒巻 佐谷 高嶋 三島 山上 山田 渡邊 渡部 計9名

作業内容：8時前から剪定開始。小雨の中泥まみれになり作業。しばらく手入れがお休みだったのか、雑草も沢山あった。手際よく私道のマテバシイまで剪定して、11時前に作業が終了した。



作業前

作業中

(4) 平成29年8月5日(土) 8:00~11:00

作業場所：道場丸作業地

参加者：浅見 伊藤 枝村 小嶋 酒巻 佐谷 高嶋 竹内 中塚 野沢 丸山 三島
渡邊 計13名

作業内容：安全管理指導員 丸山康久氏による安全講習

10時～ 毒蛇、蜂、等対処の仕方。瀬上で遭難時位置情報は場所毎の番号を連絡、
チェーンソーの利用法又それを使って枯れ木を倒す。

10時半～ チルホール（手動ウインチの商品名）使用の注意点、我会のものは750Kg対応
だが、今はもっと対応キロ数は増えている（例1,600Kg）

倒木後、現地に小型スズメバチ営巣発見。要注意！！



道場丸作業地



チェーンソーについて



チルホール

(5) 平成29年8月5日(土) 13:00~16:00 救急救命講習

場所：栄消防署

参加者：浅見 石渡 伊藤 枝村 小嶋 酒巻 佐谷 高嶋 竹内 中塚 野沢 丸山
三島 吉川 渡邊 渡部 計16名 ポラ塾生6名

内容：今回より消防団ボランティア5名による説明講習となる。実技を含め午後4時まで、
2回の休憩を挟み、みっちり教わる。

(6) 平成29年8月5日(土) 18:00~20:00 納涼会

場所：うおや一丁 大船店

参加者：浅見 伊藤 枝村 小嶋 酒巻 佐谷 高嶋 竹内 前村 三島 吉川 渡邊
渡部 計13名

内容：賑やかに、楽しく過ごしました。大船で時間つぶしが少々。



救急救命講習座学



実習



納涼会楽しく歓談

(7) 平成29年8月19日(土) 晴夜半雷雨

臨時作業 参加者：三島、渡部

二人で瀬上のトイレ囲いの撤去をし終え、中尾根入口の倒木の情報に作業し片付けた。



倒木

(8) 平成29年8月27日(日) 晴れ 道場丸作業地

参加者：浅見、伊藤、佐谷、上手、戸賀澤(丸山)、長谷川、三島、渡邊、渡部 計10名

作業内容：9:30～ラジオ体操後道場丸広場へ移動。長谷川と伊藤は苗床の雑草取りをしてから移動。前回の作業の続き。休憩を挟みながら昼過ぎには、目印のポール部分迄刈取り作業が進んだ。打ち合わせ後13時に下山した。



続きから作業



背丈の3倍？



目印ポールも見えて

◆ **リレートーク**

私の里山とボランティア活動

酒巻史朗

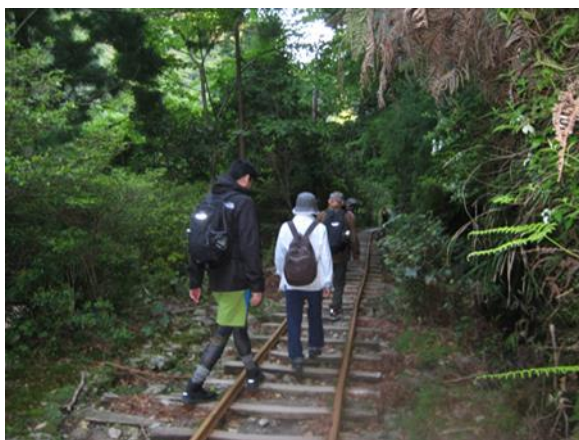
私が生まれ育ったのは磯子区岡村町仲ノ町(現岡村一丁目)で、岡村中学校の3軒隣でした。60年前の岡村中学校は、校庭の真ん中に岡村製作所(スチール家具メーカー)が有り、裏は小さな里山で旧プリンスホテル方向の小高い山に向かって田んぼや肥溜めが有り、畑が続き小川が流れ、鎌倉時代から続いている龍珠院の先は雑木林でした。そのような環境でタニシやドジョウをとったり、野山を駆け回って育ちましたが、今は見る影もなく(谷戸の雰囲気はほんの少し残っていますが)宅地に変貌しています。さて、おおよそ30年前、神奈川県を除く1都5県で水不足におちいり、多くの自治体で緊急給水制限が発令されました。その時、横浜は節水の呼びかけ程度で大きな混乱は有りませんでした。

しかし、このニュースで水の大切さを知り、自分でも何かできる事はないかと探したのが道志水源林ほかの森林整備活動です。これが私のボランティア活動の始まりですが、それから30年間ずっと続いたわけではありません。やれ仕事忙しいだの、が疲れたといっっては空白期間がありました。しかし、ここにきて自分を見つめ直し、さらなるステップアップを図ろうと現在各種10団体のボランティア活動に参加しています。その中でも瀬上さとやまもりの会の活動は、山に入って木こりとなり、田んぼに足を入れ農民となり、里山を歩いて木々や野草に囲まれ、鳥のさえずり、カエルの合唱を聞き、夜には蛍の点滅を見ていると心が充実します。今月森林インストラクター養成講座を受講し、来月には刈払機の取扱教育とチェーンソーの特別教育を受講する予定です。瀬上ではまだまだひよっこです。皆様方のご支援、ご教授の程お願いいたします。

◆ 編集後記

入梅直前の屋久島に行き、縄文杉を見てきました。夜明け前よりトロッコ道を歩き、最後の急な登山道を登って昼前に到着。幹周16mのどっしりと立つ姿を見て、縄文杉の2,700年を超える生命力に圧倒され、それまでの疲れも吹き飛びました。夕食にトビ魚のから揚げをつまみに、飲んだ屋久島焼酎三岳(みたけ)がとても美味しかった。

(押木)



トロッコ道



縄文杉



焼酎三岳